

平成25年度

事業計画及び収支予算

(平成25年1月4日～平成25年12月31日)

公益財団法人宇部市常盤動物園協会

目 次

平成25年度事業計画について・・・・・・・・・・・・・・・・・・1頁～5頁

1 公益目的事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・1頁～4頁

2 収益事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・5頁

平成25年度収支予算について・・・・・・・・・・・・・・・・・・6頁～9頁

1 収支予算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・6頁～7頁

2 収支予算内訳表・・・・・・・・・・・・・・・・・・8頁～9頁

平成25年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業計画

自 平成25年 1月 4日

至 平成25年12月31日

今日まで宇部市の受託事業者として、常盤公園内施設の保守管理等を主な業務としてきた遊園協会は、公益法人法の改正に伴う公益財団法人への移行を決め、より公益性の高い事業の展開を目指すと共に、その主業務を動物園に特化した動物施設の保守管理・飼育動物の良好な管理を基本とし、定款第4条の定めるところにより、下記の事業を行う。

1. 公益目的事業

(1) 動物の知識及び愛護思想の普及に関する事業。(自主事業)

動物の知識及び愛護思想の普及・涵養を図るために、幼児・児童・生徒等を対象に、次の事業を行う。

○動物餌やり・ふれあい体験

【案内方法】 当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

【対象者】 市内の小学生及びその保護者

【参加料】 300円

【講師】 獣医師（市職員）1名・当協会職員2名

【体制】 獣医師（市職員）1名・当協会職員5名

【財源】 当協会の自主事業

【実施予定】 6月

○生物多様性学習

【案内方法】 当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

【対象者】 県内の小学生（5年生・6年生）及び中学生

【参加料】 300円

【講師】 獣医師（市職員）1名・専門家1名・当協会職員2名

【体制】 獣医師（市職員）1名・専門家1名・当協会職員4名

【財源】 当協会の自主事業

【実施予定】 7月

○夏休み宿題大作戦

【案内方法】 当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

【対象者】 市内の小学生

【参加料】 無料

【講師】 獣医師（市職員）1名・専門家1名・当協会職員1名

【体制】 獣医師（市職員）1名・専門家1名・当協会職員1名

【財源】 当協会自主財源

【実施予定】 8月

○出張授業・校外授業

【案内方法】 当協会及び宇部市のホームページ

【対象者】 市内の小学校（小学生）

【参加料】 無料

【講師】 獣医師（市職員）1名・当協会職員2名

【体制】 獣医師（市職員）1名・当協会職員2名

【財源】 当協会の自主事業

【実施予定】 随時

○ときわ公園動物環境学習

【案内方法】 当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

【対象者】 市内の小学5年生・6年生

【参加料】 300円

【講師】 獣医師（市職員）1名・専門家1名

【体制】 獣医師（市職員）1名・専門家1名・当協会職員2名

【財源】 当協会の自主事業

【実施予定】 9月

○動物飼育体験学習

【案内方法】 当協会及び宇部市ホームページ・園内掲示

【対象者】 市内の小学生

【参加料】 無料

【講師】 獣医師（市職員）1名・当協会職員2名

【体制】 獣医師（市職員）1名・当協会職員4名

【財源】 当協会の自主事業

【実施予定】 11月

○動物絵画・動物粘土作品コンクール

[案内方法] 当協会及び宇部市ホームページ・宇部市内の幼・保育園及び小学校へ実施要項の配布。新聞社の支援協力。

[対象者] 山口県内の幼稚園・保育園児及び小学生。

[参加料] 無料

[審査方法] 専門家(宇部市教育委員会の推薦) 1名。協会職員 3名(補助)。

[体制] 専門家(宇部市嘱託職員) 1名。協会職員 3名。

[財源] 当協会の自主事業

[実施予定] 7月～9月

尚、従来行ってきた校外学習としてのインターンシップ及び職場体験学習の受入も要請に応え、継続して実施する。

○インターンシップ

[案内方法] 当協会及び宇部市のホームページ

[対象者] 県内の高校生・専門学生・大学生等

[参加料] 無料

[講師] 協会職員 4名

[体制] 協会職員 4名

[財源] 当協会の自主事業

[実施予定] 随時

○職場体験学習

[案内方法] 当協会及び宇部市のホームページ

[対象者] 市内の中学生

[参加料] 無料

[講師] 協会職員 4名

[体制] 協会職員 4名

[財源] 当協会の自主事業

[実施予定] 随時

(2) 動物の飼養管理(宇部市の委託事業)

○動物飼育展示

6目・9科・21種・158点(平成24年11月30日現在)の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察・記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、繁殖を図る。

○飼育動物の病気予防及び治療

宇部市職員の獣医師及び嘱託獣医師（開業医）の指導を受け、相互協力しながら飼育動物の健康保持はもとより、動物感染症の予防対策を講じる。

○施設の維持管理

飼育施設及び観覧施設の点検修理、植栽・花壇整備・清掃により良好で適正な飼育環境を維持し、併せて来園者に快適な観覧環境を提供する。

○園内サービス

車椅子の貸出(無料)、授乳室の保全、園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努める。

【対象者】 入園者

【体 制】 獣医師 3 名（市職員 1 名・開業医 2 名）・協会職員全員

【財 源】 業務委託料（宇部市の委託事業）

（3）動物種の保全に関する調査研究（自主事業）

野生下で減少しつつあるサル類、ペリカン類の希少動物をはじめとする飼育動物の過去の飼育・繁殖データを分類、整理し、それを日常の業務に生かし、飼育繁殖技術を高める。また、その成果を動物展示をつうじて一般入園者の観覧に供するとともに当協会が加盟する（公財）日本動物園水族館協会等の研究会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努める。

尚、現在飼育しているワシントン条約に該当する 2 種のサル類については（公財）日本動物園水族館協会により策定された飼育・繁殖計画に基づき、国内の動物園と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理を行うとともに、動物のブリーディング・ローン（繁殖の為に動物交換）を行う。

【体 制】 獣医師（市職員）1 名。当協会職員 4 名。

【財 源】 当協会の自主事業

（4）野生傷病鳥獣保護事業（山口県の委託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして 野生の傷病鳥獣の保護・自然復帰を目的として、収容鳥獣の治療・リハビリを行う。またこの実績・成果を山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努める。

（参考）

平成 22 年度保護実績	161 件
平成 23 年度保護実績	57 件（鳥インフルエンザにより一時中断）
平成 24 年度保護推計	87 件（平成 24 年 11 月 30 日現在）

[体 制] 獣医師（市職員）1名。当協会職員4名。

[財 源] 傷病鳥獣保護業務委託料（山口県からの委託事業）

2. 収益事業

宇部市の委託事業であるレストハウスの管理及びミュージアムの熱帯植物等の栽培に関する業務は、宇部市へとその業務が引き継がれる平成25年3月末をもって終了するが、駐車場の維持管理とこれに付随する業務は引き続き平成25年度も実施する。尚、長年携わってきた協会独自の事業である商品販売は、自動販売機での販売は縮小し、継続するが売店での商品販売は平成25年3月末日をもって終了する。

3. その他

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行う。

収 支 予 算 書

平成25年 1月 4日から平成25年12月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1・経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	14,000	14,000	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,000	2,000	0
事業収益			
施設管理受託事業収益	112,737,000	139,601,000	△ 26,864,000
野生鳥獣保護受託事業収益	992,000	1,090,000	△ 98,000
自動販売機事業収益	878,000	4,831,000	△ 3,953,000
売店事業収益	750,000	15,385,000	△ 14,635,000
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
雑収益	166,000	1,414,000	△ 1,248,000
経常収益計	115,539,000	162,337,000	△ 46,798,000
(2)経常費用			
1)事業費			
役員報酬	2,532,000	1,266,000	1,266,000
給料	30,222,000	31,032,000	△ 810,000
諸手当	11,303,000	10,290,000	1,013,000
退職給付費用	1,325,000	1,400,000	△ 75,000
臨時雇賃金	2,129,000	10,766,000	△ 8,637,000
旅費交通費	391,000	1,146,000	△ 755,000
消耗品費	3,014,000	3,626,000	△ 612,000
消耗什器備品費	258,000	2,196,000	△ 1,938,000
通信運搬費	694,000	727,000	△ 33,000
賃借料	107,000	318,000	△ 211,000
光熱水料費	9,500,000	9,972,000	△ 472,000
広告料	0	167,000	△ 167,000
修繕費	6,498,000	4,946,000	1,552,000
保険料	608,000	843,000	△ 235,000
印刷製本費	0	56,000	△ 56,000
燃料費	967,000	1,221,000	△ 254,000
支払負担金	339,000	37,000	302,000
委託費	16,253,000	23,286,000	△ 7,033,000
交際費	0	0	0
手数料	201,000	191,000	10,000
諸謝金	48,000	219,000	△ 171,000
福利厚生費	7,304,000	6,815,000	489,000
会議費	60,000	35,000	25,000
商品売上原価	533,000	9,977,000	△ 9,444,000
使用料	330,000	787,000	△ 457,000
飼料費	6,029,000	6,421,000	△ 392,000
租税公課	407,000	3,678,000	△ 3,271,000
雑費	75,000	52,000	23,000
減価償却費	2,290,000	1,862,000	428,000
繰延資産償却費	56,000	56,000	0
支払寄付金	0	30,000,000	△ 30,000,000
事業費計	103,473,000	163,388,000	△ 59,915,000
2)管理費			
役員報酬	696,000	2,121,000	△ 1,425,000
給料	1,814,000	10,067,000	△ 8,253,000
諸手当	657,000	4,107,000	△ 3,450,000

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
退職給付費用	167,000	244,000	△ 77,000
臨時雇賃金	265,000	0	265,000
旅費交通費	26,000	80,000	△ 54,000
消耗品費	130,000	414,000	△ 284,000
消耗什器備品費	0	251,000	△ 251,000
通信運搬費	58,000	180,000	△ 122,000
賃借料	178,000	58,000	120,000
光熱水料費	239,000	458,000	△ 219,000
広告料	65,000	42,000	23,000
修繕費	30,000	457,000	△ 427,000
保険料	33,000	94,000	△ 61,000
印刷製本費	34,000	14,000	20,000
燃料費	59,000	58,000	1,000
支払負担金	159,000	642,000	△ 483,000
委託費	798,000	1,303,000	△ 505,000
交際費	165,000	60,000	105,000
手数料	164,000	22,000	142,000
諸謝費	377,000	596,000	△ 219,000
福利厚生費	407,000	2,392,000	△ 1,985,000
会議費	11,000	9,000	2,000
商品売上原価	0	0	0
使用料	21,000	24,000	△ 3,000
飼料費	0	0	0
租税公課	34,000	1,089,000	△ 1,055,000
雑費	7,000	13,000	△ 6,000
減価償却費	804,000	1,166,000	△ 362,000
繰延資産償却費	0	0	0
			0
管理費計	7,398,000	25,961,000	△ 18,563,000
			0
経常費用計	110,871,000	189,349,000	△ 78,478,000
当期経常増減額	4,668,000	△ 27,012,000	31,680,000
2・経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
1) 退職給与引当金戻入	0	0	0
2) 固定資産売却益	0	0	0
(2) 経常外費用			
1) 固定資産除却損	0	0	0
2) 固定資産売却損	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,668,000	△ 27,012,000	31,680,000
法人税他	1,202,000	1,057,000	145,000
当期一般正味財産増減額	3,466,000	△ 28,069,000	31,535,000
一般正味財産期首額	53,795,000	81,793,000	△ 27,998,000
一般正味財産期末残高	57,261,000	53,724,000	3,537,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	57,261,000	53,724,000	3,537,000

収支予算書内訳表

平成25年 1月 4日から平成25年12月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1・経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	14,000	14,000
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	2,000	2,000
事業収益				
施設管理受託事業収益	79,818,000	21,083,000	11,836,000	112,737,000
野生鳥獣保護受託事業収益	992,000	0	0	992,000
自動販売機事業収益	0	878,000	0	878,000
売店事業収益	0	750,000	0	750,000
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
雑収益	9,000	157,000	0	166,000
経常収益計	80,819,000	22,868,000	11,852,000	115,539,000
(2)経常費用				
1)事業費				
役員報酬	2,532,000	0	0	2,532,000
給料	27,096,000	3,126,000	0	30,222,000
諸手当	10,616,000	687,000	0	11,303,000
退職給付費用	1,236,000	89,000	0	1,325,000
臨時雇賃金	1,413,000	716,000	0	2,129,000
旅費交通費	377,000	14,000	0	391,000
消耗品費	1,846,000	1,168,000	0	3,014,000
消耗什器備品費	258,000	0	0	258,000
通信運搬費	294,000	400,000	0	694,000
賃借料	53,000	54,000	0	107,000
光熱水料費	9,108,000	392,000	0	9,500,000
広告料	0	0	0	0
修繕費	5,900,000	598,000	0	6,498,000
保険料	394,000	214,000	0	608,000
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	746,000	221,000	0	967,000
支払負担金	339,000	0	0	339,000
委託費	8,523,000	7,730,000	0	16,253,000
交際費	0	0	0	0
手数料	201,000	0	0	201,000
諸謝金	48,000	0	0	48,000
福利厚生費	6,582,000	722,000	0	7,304,000
会議費	55,000	5,000	0	60,000
商品売上原価	0	533,000	0	533,000
使用料	230,000	100,000	0	330,000
飼料費	6,029,000	0	0	6,029,000
租税公課	389,000	18,000	0	407,000
雑費	71,000	4,000	0	75,000
減価償却費	1,886,000	404,000	0	2,290,000
繰延資産償却費	0	56,000	0	56,000
事業費計	86,222,000	17,251,000	0	103,473,000
2)管理費				
役員報酬	0	0	696,000	696,000
給料	0	0	1,814,000	1,814,000
諸手当	0	0	657,000	657,000

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
退職給付費用	0	0	167,000	167,000
臨時雇賃金	0	0	265,000	265,000
旅費交通費	0	0	26,000	26,000
消耗品費	0	0	130,000	130,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	58,000	58,000
賃借料	0	0	178,000	178,000
光熱水料費	0	0	239,000	239,000
広告料	0	0	65,000	65,000
修繕費	0	0	30,000	30,000
保険料	0	0	33,000	33,000
印刷製本費	0	0	34,000	34,000
燃料費	0	0	59,000	59,000
支払負担金	0	0	159,000	159,000
委託費	0	0	798,000	798,000
交際費	0	0	165,000	165,000
手数料	0	0	164,000	164,000
諸謝費	0	0	377,000	377,000
福利厚生費	0	0	407,000	407,000
会議費	0	0	11,000	11,000
商品売上原価	0	0	0	0
使用料	0	0	21,000	21,000
飼料費	0	0	0	0
租税公課	0	0	34,000	34,000
雑費	0	0	7,000	7,000
減価償却費	0	0	804,000	804,000
繰延資産償却費	0	0	0	0
管理費計	0	0	7,398,000	7,398,000
経常費用計	86,222,000	17,251,000	7,398,000	110,871,000
当期経常増減額	△ 5,403,000	5,617,000	4,454,000	4,668,000
2・経常外増減の部				
(1)経常外収益				
1)退職給与引当金戻入	0	0	0	0
2)固定資産売却益	0	0	0	0
(2)経常外費用				
1)固定資産除却損				0
2)固定資産売却損				0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	2,192,000	△ 2,192,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,211,000	3,425,000	4,454,000	4,668,000
法人税他	0	1,202,000	0	1,202,000
当期一般正味財産増減額	△ 3,211,000	2,223,000	4,454,000	3,466,000
一般正味財産期首額	36,396,000	9,588,000	7,811,000	53,795,000
一般正味財産期末残高	33,185,000	11,811,000	12,265,000	57,261,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
Ⅲ 正味財産期末残高	33,185,000	11,811,000	12,265,000	57,261,000